

2024年3月18日

課題名：デリバリ 18F-FDG 使用施設の体重分類による投与量適正化と画質評価

◆研究の目的と概要◆

当院では、院内製造ではなく、放射性医薬品メーカーによって製造された 18F-FDG 製剤を使用した PET/CT 検査を行っております。PET/CT 検査を実施した患者さんについて体重、投与量、収集時間、画質を調べています。本研究では、一定の画質を担保しつつ投与量を減らすことを目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2023年6月から、2024年2月までの間に、PET/CT 検査を実施した 16 歳以上の方。

◆研究に使用される情報・試料◆

体重、投与量、投与時間、収集時間、PET 画像データ、年齢、性別、身長

◆試料・情報の研究利用開始日◆

2023年4月16日以降

◆研究方法◆

2023年6月から2024年2月の間に PET/CT 検査を実施した患者さんの体重、投与時間をもとに FDG 製剤を 111MBq、148MBq、185MBq の 3 製剤に分類した運用の投与量と 185MBq の 1 製剤での運用の投与量の比較を行います。

また、PET 画像データから画質に問題がないか評価を行います。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

放射線技術部 研究責任者 北川 和希

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp (臨床研究センター)

(★を@に変換して使用してください)

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって当該既存試料を用いなければ研究の実施が困難である等の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明